

工 事 番 号							
設計年度	令和7年度		普通河川本能地川支川河川改良工事 三原市 幸崎能地五丁目 仕 様 書				
施工月日	令和 年 月 日						
施工方法	請 負						
工事期間							
工 事 概 要			起 工 理 由				
施工延長 L=51.8m 河川土工 一式 重力式護岸 V=6m3 プレキャスト水路 L=48.8m 床版工 L=2.0m 仮設工 一式							

特記仕様書

第1章 総則

第1節

適用

- 1 本特記仕様書は、三原市幸崎能地五丁目 普通河川本能地川支川河川改良工事に適用する。
 - 2 本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。
 - ・ **土木工事共通仕様書（令和7年8月）広島版**
- ※ 土木工事共通仕様書は「広島県の調達情報」に掲載している。
<https://chotatsu.pref.hiroshima.lg.jp/>
- ・ その他関連規格類

第2節

中間検査

本工事は、中間検査の対象工事とする。

第3節

情報共有システム

本工事は、情報共有システムの対象であり、実施については土木工事共通仕様書1-1-1-25 施工管理「10. 工事情報共有化」に従うこと。

第4節

法令及び条例等の遵守

- 1 次の内容について、施工計画書の「その他」項目に記載すること。
 - (1) 工事の実施にあたり、発注者から明示された、又は、受注者が行うべき「法令及び条例等に基づく各種手続き及び許可承諾条件」
 - (2) 上記(1)の内容について「不測の事態等が生じた場合の対応方法」
 - (3) 上記(1)、(2)の内容について「現場作業に従事する者に対する周知の方法」
- 2 「施工方法」等の関連する項目に、許可承諾条件等を適切に反映すること。
- 3 「法令及び条例等に基づく各種手続き及び許可承諾条件」等の変更が生じた場合は、施工計画書の内容に重要な変更が生じたものとし、変更施工計画書を提出すること。

第5節

週休2日工事等

本工事は、「発注者指定型」による週休2日工事等の対象工事であり、実施にあたっては「三原市週休2日適用工事等実施要領（土木工事）」に基づき実施するものとする。

第6節

熱中症対策に資する現場管理費の補正

- 1 本工事は、熱中症対策に資する現場管理費の補正をする工事とする。
- 2 受注者は、補正を希望する場合、監督員と協議すること。
- 3 工事の実施にあたっては「熱中症対策に資する現場管理費の補正の運用について」に基づき、行うこと。

第2章 施工条件

第1節

工程

1

施工時期・時間の制限

施工内容	工事全般
時期	全工事期間
時間	調整による
施工方法・理由	施工前に地元調整を行うこと。

第2節

用地

1

現場の復旧
原形復旧とする。

第3節 公害対策

1 事前・事後調査

調査区分

調査区分

調査時期

調査内容

範囲

事前・事後及び工事施工中も大きな被害がある旨の申し出を受けた場、監督員と協議の上調査すること。

(設計変更の対象とする。)

施工前・施工中・施工後 (1ヶ月以内)

柱、屋根、壁、基礎、建具等の傾斜、損傷状況

監督員と協議するものとする

2 粉じん防止

管理内容

範囲

粉じん防止の散水を適宜行うこと。

工事作業範囲

第4節 安全対策

1 交通誘導員・警戒船・保安要員

作業期間中の交通誘導員は、4 (人/日) を見込んでいる。

第5節 建設副産物

本工事における建設副産物については、土木工事共通仕様書1-1-2-11 建設副産物のとおり取り扱うこととする。なお、「再生資源利用計画」、「再生資源利用促進計画」及び「実施書の提出」については、次のとおりとする。

1 再生資源利用計画及び再生資源促進計画

受注者は、コンクリート、コンクリート及び鉄から成る建設資材、木材、アスファルト混合物等を工事現場に搬入する場合には、法令に基づき、再生資源利用計画を作成し、施工計画書に含め監督職員に提出しなければならない。また、受注者は、建設発生土、コンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊、建設発生木材、建設汚泥又は建設混合廃棄物等を工事現場から搬出する場合には、法令に基づき、再生資源利用促進計画を作成し、施工計画書に含め監督職員に提出しなければならない。なお、その内容に変更が生じたときは、速やかに利用計画及び促進計画を変更し、監督職員に報告しなければならない。

2 計画の掲示及び公表

受注者は、1の再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。

現場掲示様式については、次のURLを参考に作成すること。

https://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/region/recycle/d03project/d0306/page_03060101credas1top.htm

3 実施書の提出

受注者は、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を作成した場合には、工事完了後速やかに実施状況を記録した再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書を監督職員に提出しなければならない。なお、受注者は、再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書の作成後、工事完成から5年間保存しなければならない。

4 工事現場の管理体制

受注者は、再生利用の促進を行うため、工事現場における建設副産物責任者を置くことにより、管理体制を整備するとともに、当該責任者に対し、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画の内容について現場担当者の教育を十分行うこと及び、関係する他の施工者及び資材納入業者もこれを周知徹底することを指導するものとする。

5 建設発生土搬出に関する関係法令の手続きの確認及び確認結果票の作成

受注者は、再生資源利用促進計画の作成にあたり、建設発生土を工事現場から搬出する場合は、あらかじめ次に掲げる事項を確認し、また各事項の確認の結果を記載した書面（確認結果票）を作成しなければならない。

※確認結果票は「広島県の調達情報」に掲載している。

(1) 工事現場内の土地の掘削その他の土地の形質の変更が土壤汚染対策法（平成14年法律第53号）第3条第7項又は第4条第1項の規定による届出を要する場合にあっては、当該届出がされている。

(2) 再生資源利用促進計画に記載しようとする搬出先における建設発生土の搬入に係る行為に関する次に掲げる事項

ア 当該行為が宅地造成及び特定盛土等規制法（昭和36年法律第191号。以下「盛土規制法」という）第12条第1項、第16条第1項、第30条第1項又は第35条第1項の規定による許可を要する場合にあっては、当該許可を受けている。

イ 当該行為が盛土規制法第21条第1項、第27条第1項、第28条第1項又は第40条第1項の規定による届出を要する場合にあっては、当該届出がされている。

- (3) 上記(1)、(2)に掲げる事項のほか、再生資源利用促進計画に記載しようとする搬出先が適正であることを確認するために必要な事項その他の建設発生土の搬出に関する事項
- 6 運搬業者への通知
受注者は、建設発生土の運搬を行う者に対し、再生資源利用促進計画及び確認結果票の内容を通知するものとする。またその内容に変更が生じたときには、速やかに運搬を行う者に通知するものとする。
- 7 確認結果票の掲示及び公表
受注者は、確認結果票を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。
- 8 確認結果票の保管
受注者は、確認結果票を建設工事の完成後5年間保存するものとする。
- 9 建設発生土の搬出先に対する受領書の交付請求
受注者は、建設発生土を再生資源利用促進計画に記載した搬出先へ搬出したときは、速やかに当該搬出先の管理者（搬出先が工事現場である場合は、当該工事現場の受注者）に対し、次に掲げる事項を記載した受領書の交付を求めるものとする。
- (1) 建設発生土の搬出先の名称（搬出先が工事現場である場合は、建設工事の名称。）及び所在地
- (2) 建設発生土を搬出先の受注者の商号、名称又は氏名
- (3) 建設発生土の搬出元の名称及び所在地
- (4) 建設発生土の搬出量
- (5) 建設発生土の搬出が完了した日
- 10 建設発生土の搬入元への受領書の交付
受注者は、建設発生土を利用計画に記載した搬入元から搬入したときは、速やかに当該搬入元の管理者（搬入元が工事現場である場合は、当該工事現場の受注者）に対し、前号に掲げる事項を記載した受領書を交付するものとする。
- 11 受領書の内容確認
受注者は、搬出先から受領書の交付を受けたときは、再生資源利用促進計画に記載した内容と一致することを確認する。
- 12 受領書の保管
受注者は、受領書又はその写しを建設工事の完成後5年間保存するものとする。

第6節 その他

- 1 工事用機資材等の仮置き場所
受注者が責任を持って管理すること。なお、借地料等については受注者の負担とする。
- 2 工事保険等
受注者は、本工事において第三者に与えた損害を補填する保険又はその他必要とする建設工事に関連する保険等に参加しなければならない。また、加入した保険等については、保険証券の写し（保険以外の場合はそれに代わるもの）を監督員に提出すること。なお、加入に必要な保険料等は設計で現場管理費に見込んでいる。
- 3 法定外の労災保険 の付保
- 1 本工事において、受注者は法定外の労災保険に付さなければならない。
- 2 受注者は、建設工事請負契約約款第54条（火災保険等）に基づき、法定外の労災保険の契約締結したときは、その証券又なこれに代わるものを速やかに監督職員に提示しなければならない。
- 3 法定外の労災保険は、政府の労働災害補償保険とは別に上乗せ給付等を行うことを目的とするものであり、（公財）建設業福祉共済団、（一社）建設業労災互助会、全日本火災共済協同組合連合会、（一社）全国労働保険事務組合連合会又は保険会社との間で、労働者災害補償保険法に基づいて契約を締結しているものとする。

第3章 設計金額

第1節 排出ガス対策型建設機械の使用促進

土木工事共通仕様書（令和7年8月 広島版）『1-1-1-34 環境対策』で使用を義務付けている排出ガス対策型建設機械においては、排出ガス対策型（第2次基準値）以上の建設機械の使用に努めること。

なお、使用する排出ガス対策型建設機械について、基準値による設計変更は行わない。

第2節 建設副産物

1 建設発生土（搬出）（建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積））

当該工事により発生する建設発生土は、公の関与する埋立地、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）のいずれかに搬出するものとする。

また、搬出先として、運搬費と受入費（平日の受入費用）の合計が最も経済的になる建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き残土処分に要する費用（単価）は変更しない。

搬出場所 株式会社 アウアンセ沼田東町納所リサイクルプラント

なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）への搬出が困難となった場合は、発注者と受注者が協議するものとする。

2 産業廃棄物の場外保管

当該工事により発生する産業廃棄物を事業場の外（建設工事現場以外の場所）において300m²以上の面積で保管する場合には、保管場所を所管する都道府県知事又は政令市長に事前の届出を行うこと。また、届出事項を変更する場合は事前に変更届を、保管をやめたときは30日以内に廃止届を提出すること。

ただし、産業廃棄物処理業等の許可施設における保管は届出対象外とする。

第4章 その他

本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項または、その内容に疑義が生じた場合は、監督員の指示を受けること。

工事数量総括表

頁0 -0001

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
本工事費					
築堤・護岸		式		1	レベル1
河川土工		式		1	レベル2
掘削工		式		1	レベル3
掘削		m3		3	レベル4
盛土工		式		1	レベル3
盛土		m3		40	レベル4
護岸工		式		1	レベル2
作業土工		式		1	レベル3
護岸工		式		1	レベル3
重力式護岸(右岸)		式		1	レベル4
重力式護岸(左岸)		式		1	レベル4
小口止コンクリート		式		1	レベル4
プレキャスト水路	【1000×1000】 SSS 型(S)	m		24	レベル4
落差工	【1000×1000】 SSS 型	m		9	レベル4
プレキャスト水路	【1000×1000】 SSS 型(S)	式		1	レベル4
帯工		式		1	レベル4
底張り工		式		1	レベル4

工事数量総括表

頁0 -0002

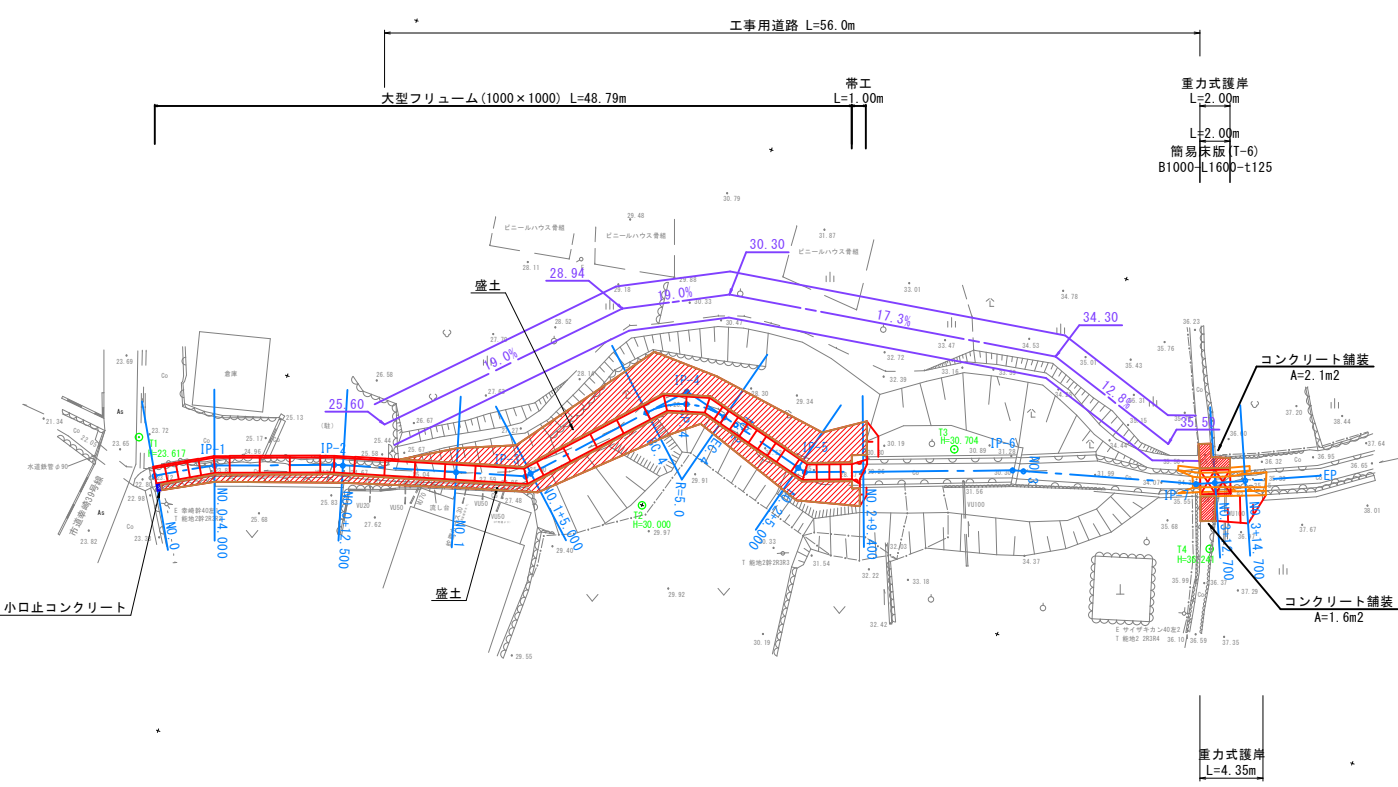
費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
石積工		式		1	レベル4
付帯工		式		1	レベル3
コンクリート舗装工		式		1	レベル4
床版工	SS-125-1.6m T-6 B=1.0	m		2	レベル4
仮設工		式		1	レベル2
工事用道路工		式		1	レベル3
工事用道路工撤去		式		1	レベル3
水替工		式		1	レベル3
交通管理工		式		1	レベル3
交通誘導警備員		人		4	レベル4
* * 直接工事費 * *					
共通仮設費率分					
* * 共通仮設費計 * *					
* * 純工事費 * *					
現場管理費					
* * 工事原価 * *					
一般管理費率分					
契約保証費					

工事数量総括表

頁0 -0003

[illegible]

図面番号	1 / 6	縮 尺	1/250
工 種	河 川 改 良 工 事		
種 別	平 面 図	番 号	1 / 1
路 線 名	本能地川支川		
工事箇所	三原市幸崎能地五丁目		
三 原 市			



図面番号	2 / 6	縮 尺	図 示	
工 種	河川改良工事			
種 別	縦断面・標準断面図		番 号	1 / 1
路 線 名	本能地川支川			
工事箇所	三原市幸崎能地五丁目			
三 原 市				

縦断面

V= 1/ 100
H= 1/ 250

標準断面図

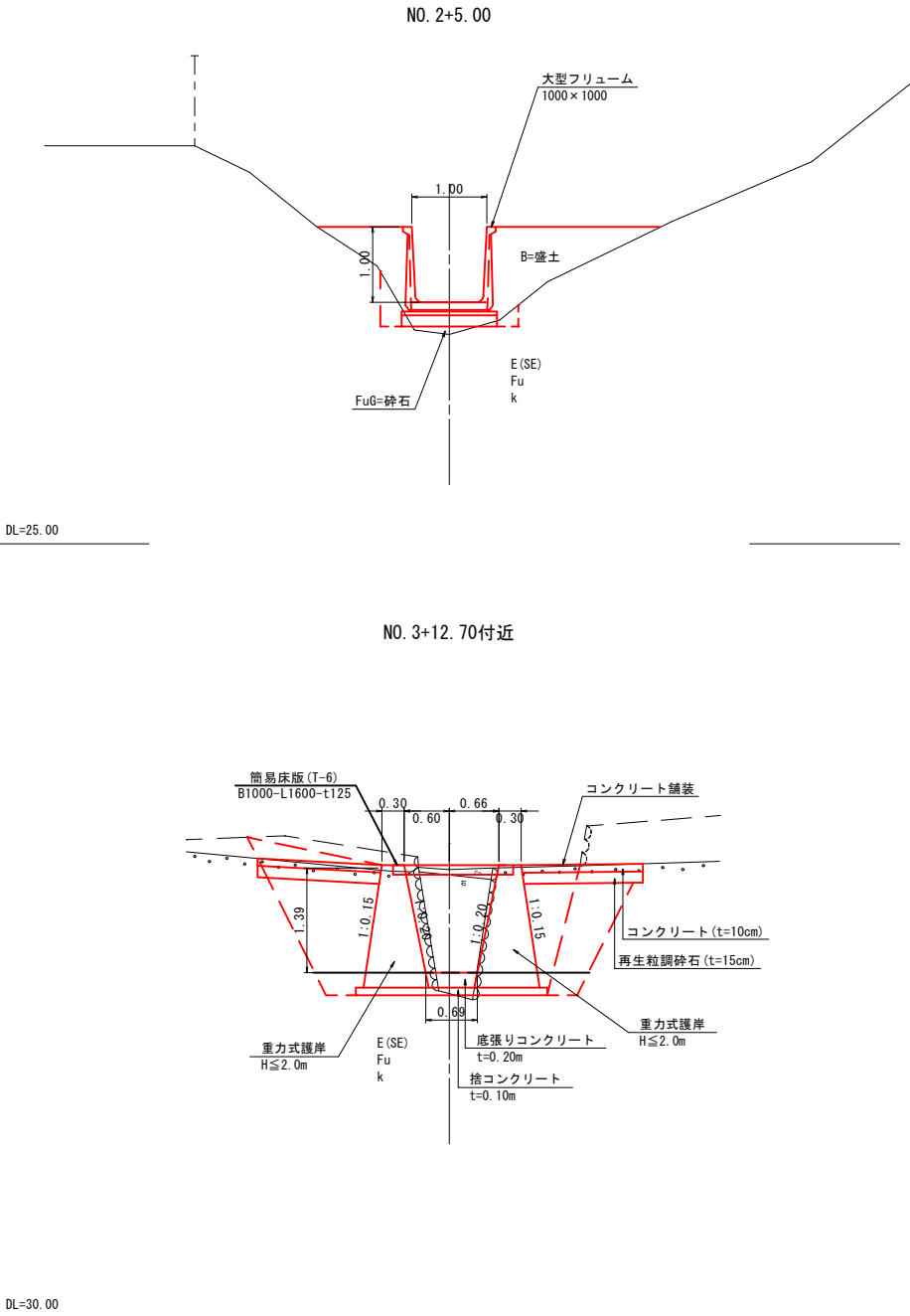
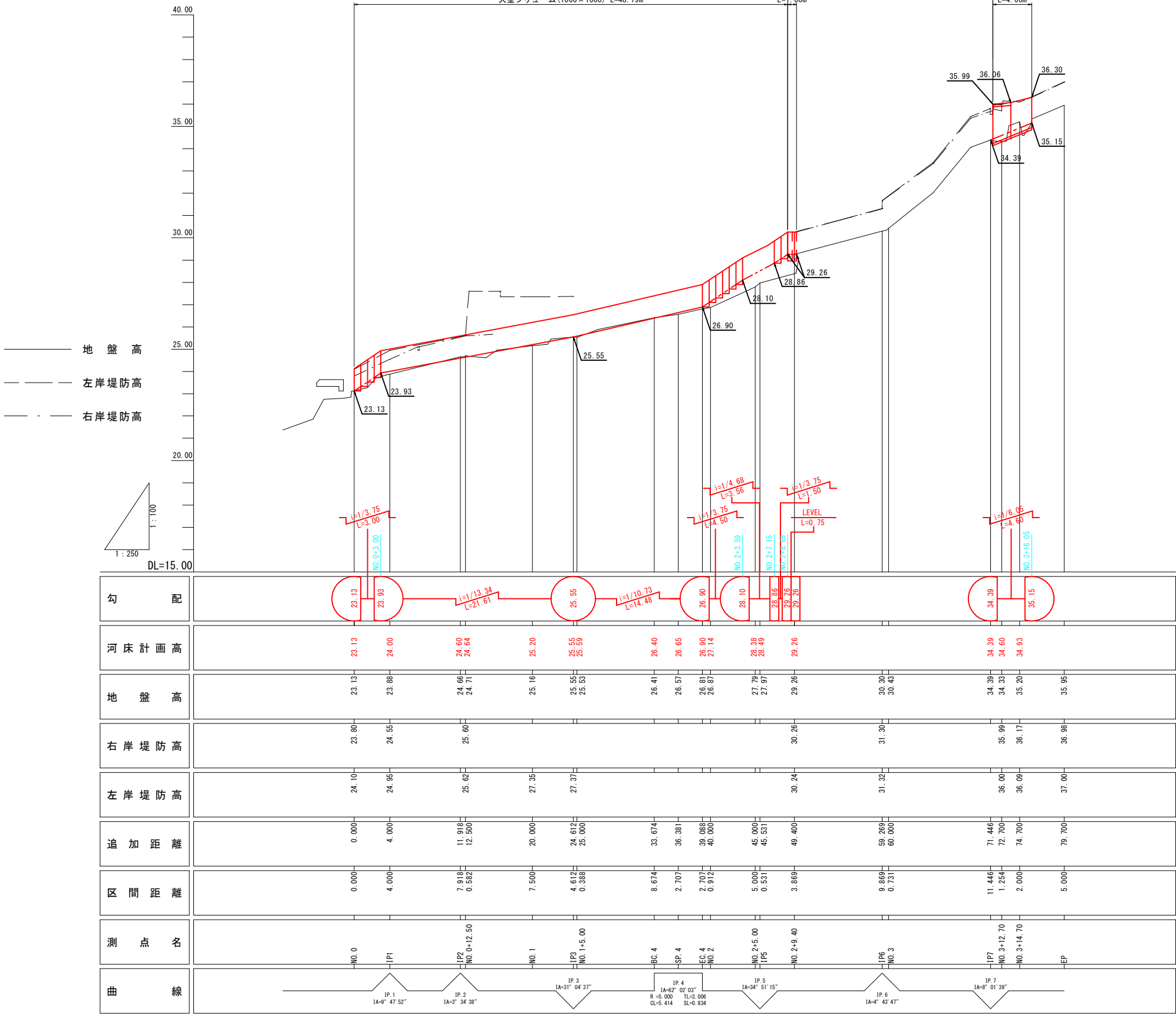
S=1:50

凡 例

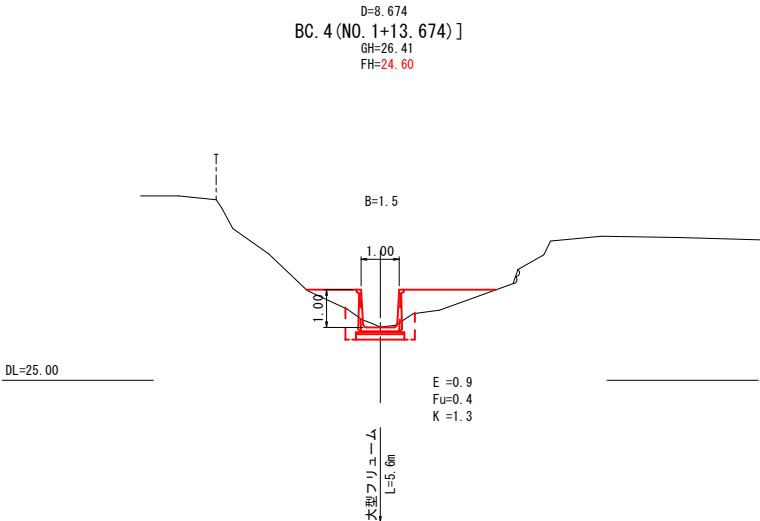
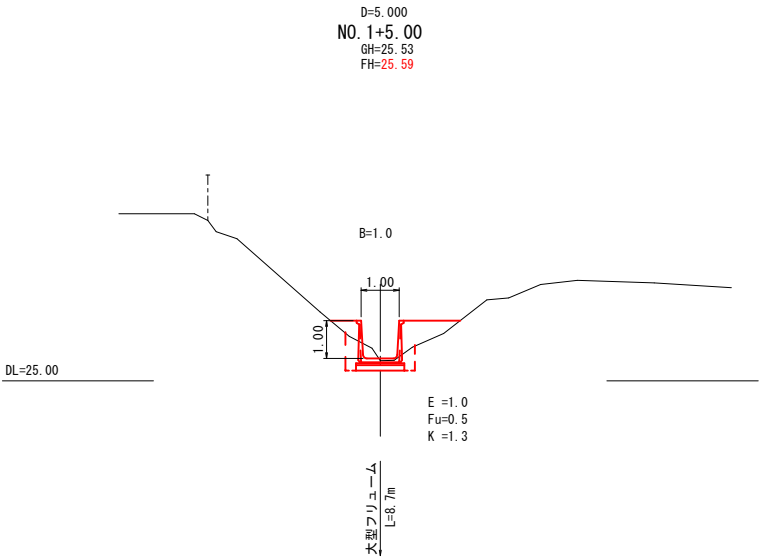
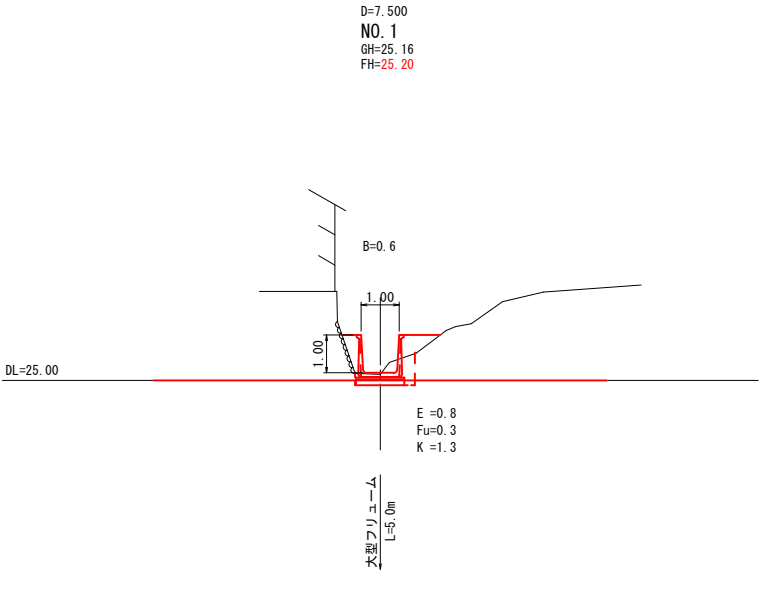
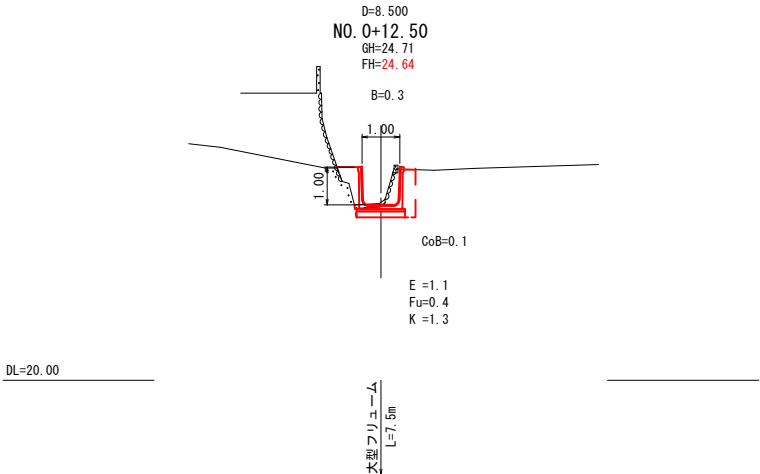
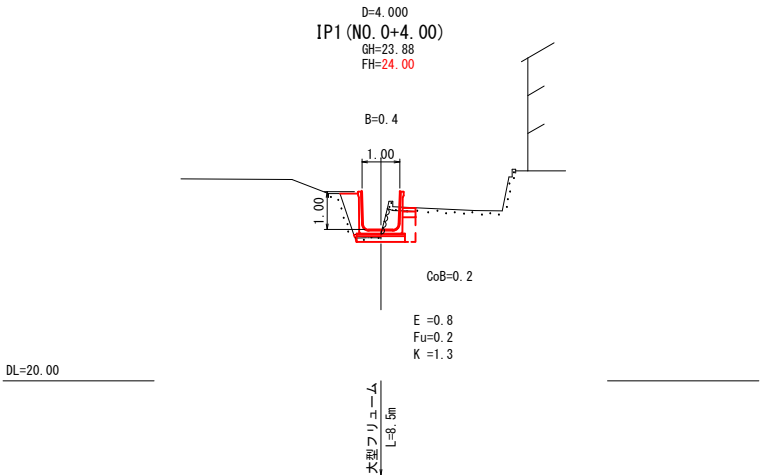
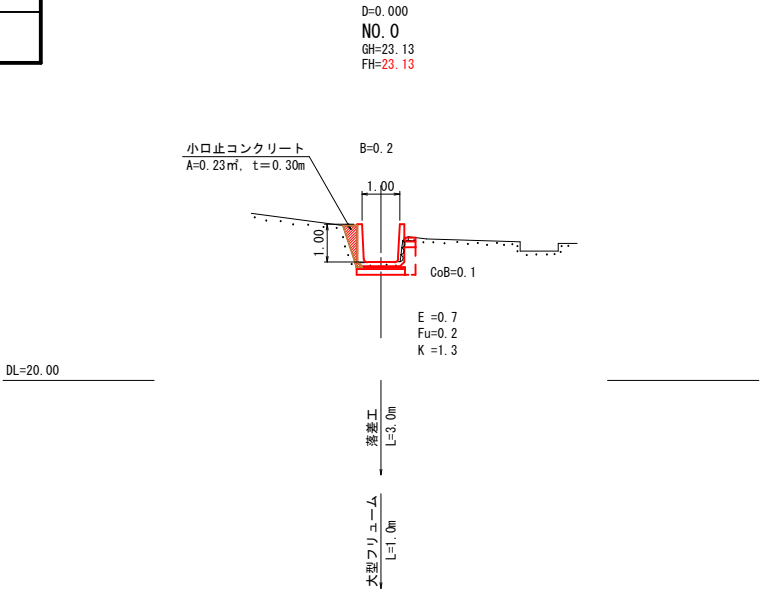
記 号	工 種	単 位
CoB	コンクリート取壊し	m ²
C	掘 削 (土砂)	m ²
B	路体外盛土	m ²
E	床 掘 (土砂)	m ²
Fu	埋 戻	m ²
k	基面整正 (土砂)	m

埋戻し区分		盛土区分	
区 分	記 号	区 分	記 号
W ₁ ≧4.0	A	W<2.5	B _{1.4}
W ₁ ≧4.0, W ₂ <1.0	B	2.5≦W<4.0	B _{2.4}
1.0≦W ₁ <4.0, W ₂ <1.0	C	4.0≦W	B _{3.4}
W ₁ <1.0, W ₂ <1.0	D		

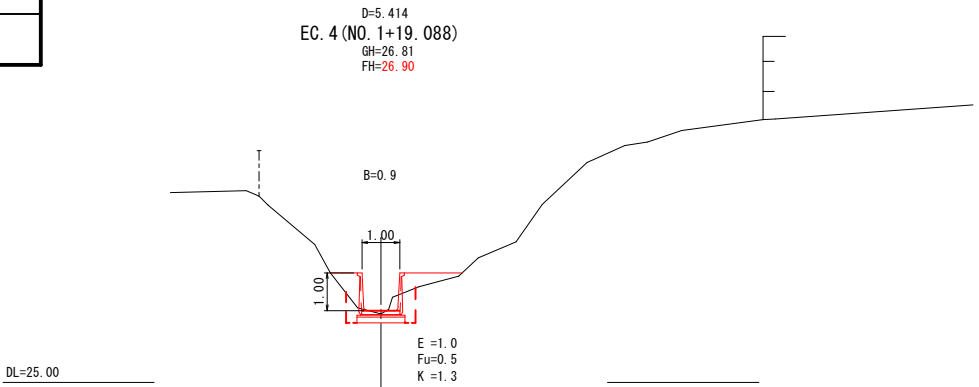
区 分	記 号
W<2.5	B _{1.4}
2.5≦W<4.0	B _{2.4}
4.0≦W	B _{3.4}



図面番号	3 / 6	縮 尺	1/ 100	
工 種	河 川 改 良 工 事			
種 別	横 断 図		番 号	1 / 2
路 線 名	本能地川支川			
工事箇所	三原市幸崎能地五丁目			
三 原 市				

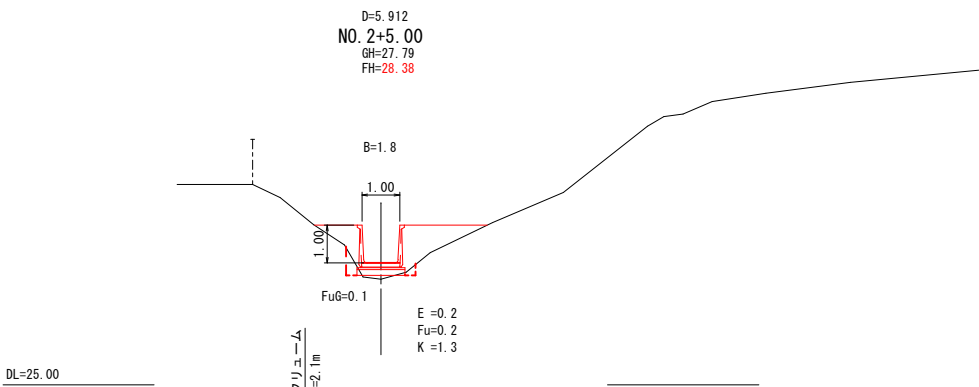


図面番号	4 / 6	縮 尺	1/ 100
工 種	河 川 改 良 工 事		
種 別	横 断 図	番 号	2 / 2
路 線 名	本 能 地 川 支 川		
工事箇所	三原市幸崎能地五丁目		
三 原 市			



接合工
L=4.5m

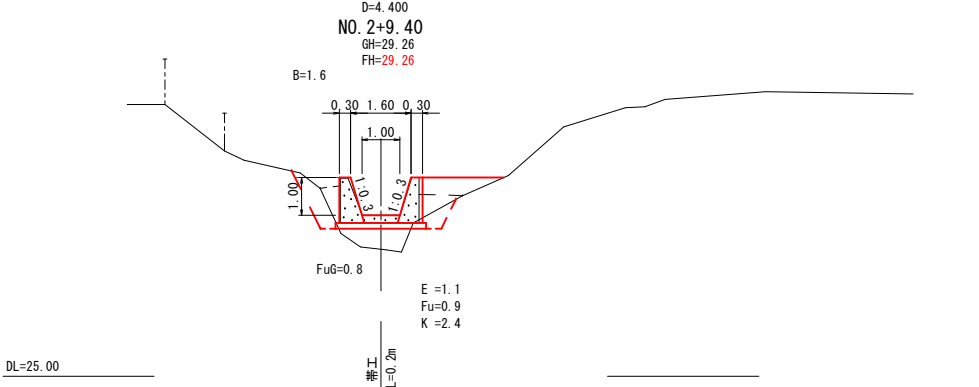
大型フリユーム
L=1.4m



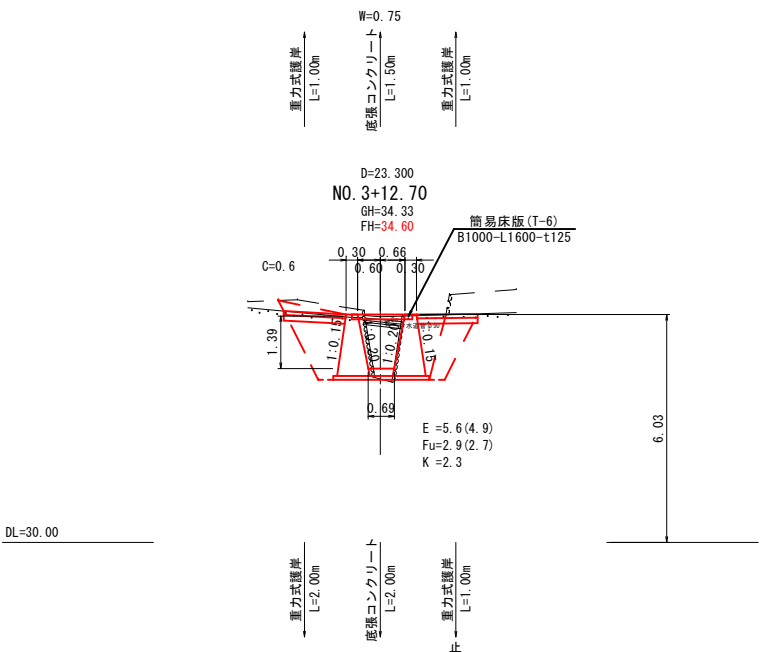
大型フリユーム
L=2.1m

接合工
L=1.5m

帯工
L=0.8m



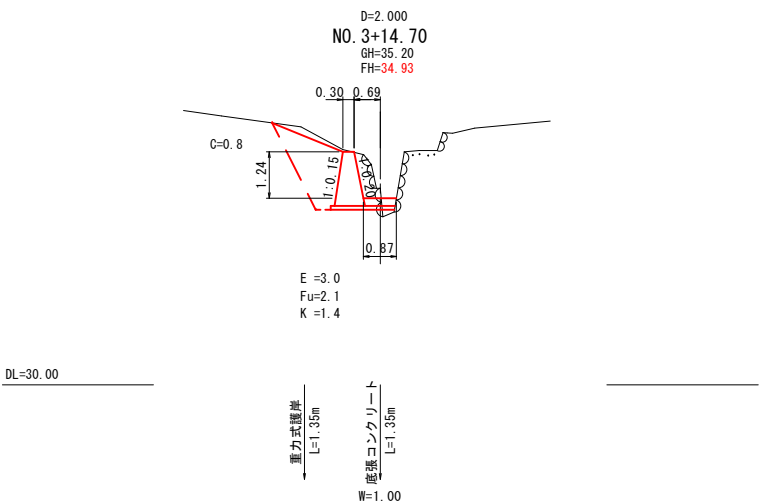
帯工
L=0.5m



重力式護岸
L=2.00m

底張コンクリート
L=2.00m

重力式護岸
L=1.00m



重力式護岸
L=1.35m

底張コンクリート
L=1.35m

重力式護岸
L=1.00m

図面番号	5 / 6	縮 尺	図 示
工 種	河川改良工事		
種 別	構造図	番 号	1 / 2
路 線 名	本能地川支川		
工事箇所	三原市幸崎能地五丁目		
三 原 市			

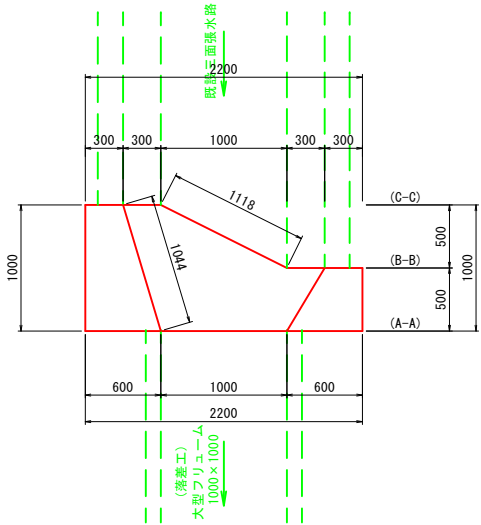
帯 工

S=1:30

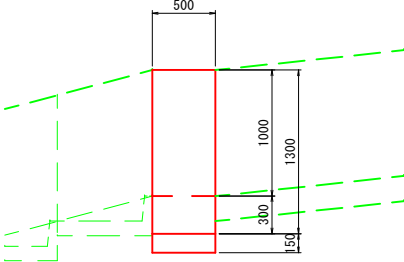
数 量 表

種 別	規 格	算 式	単位	1箇所当り 数 量
コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N}/\text{mm}^2$	$(1.86+1.41) \times 1/2 \times 0.50 + (0.93+0.48) \times 1/2 \times 0.50$	m^2	1.170
型 枠		$1.86 + (1.00+1.044+0.583+0.50) \times 1.30$	m^2	5.925
基礎材	RC-40, t=150mm	$2.40 \times 0.50 + (1.70+0.70) \times 1/2 \times 0.50$	m^2	1.800

平面図

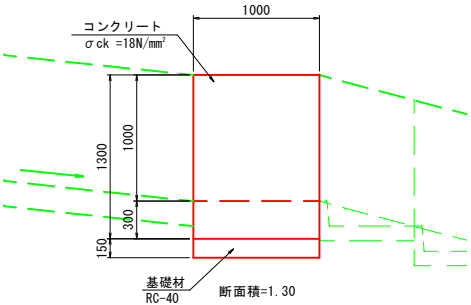


側面図 (左岸)

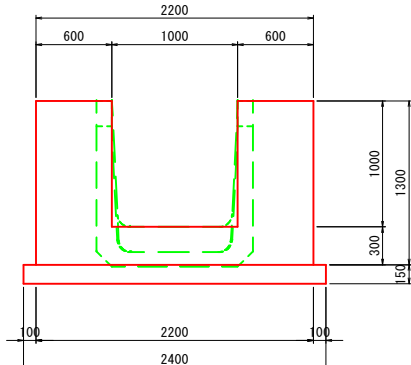


断面積=0.65

側面図 (右岸)

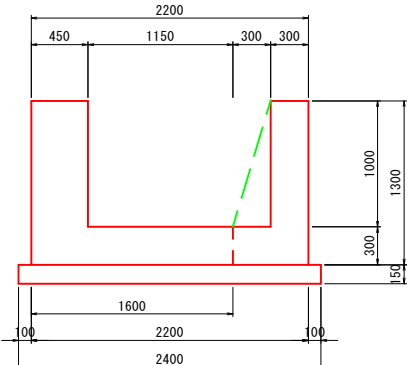


断面図
(A-A)



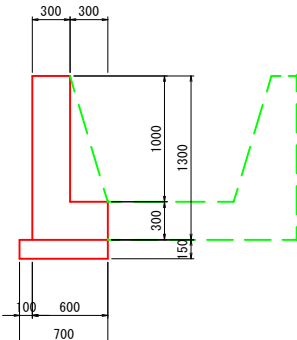
断面積=1.86

断面図
(B-B)



断面積=1.41 (0.93)

断面図
(C-C)



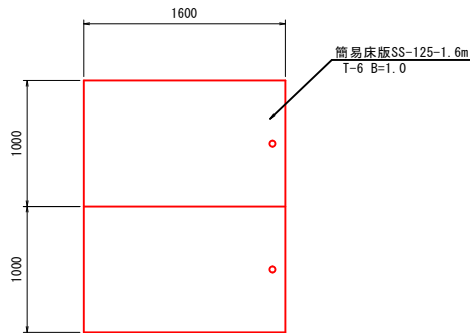
断面積=0.48

床 版 工

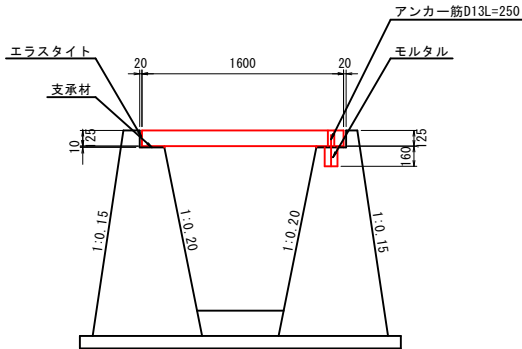
S=1:30

NO. 3+12.7付近

平面図



断面図



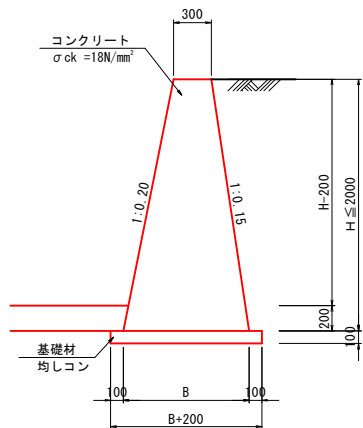
材 量 表

種 別	規 格	単位	2.0m当り 数 量
簡易床版	SS-125-1.6m T-6 B=1.0	枚	2
エラストイト	t=20	m^2	0.540
支承材	t10-150×100 SBR	枚	16
アンカー筋	D13 L=250	本	2
アンカー穴保護	EPDM t15×15-300 片面粘着付	本	2
モルタル		m^3	0.003

重力式護岸

重力式護岸 (SGW75)

S=1:30



斜率= $\sqrt{1+0.15^2}=1.011$
斜率= $\sqrt{1+0.2^2}=1.020$
 $B=(0.15+0.2) \times H+0.30$

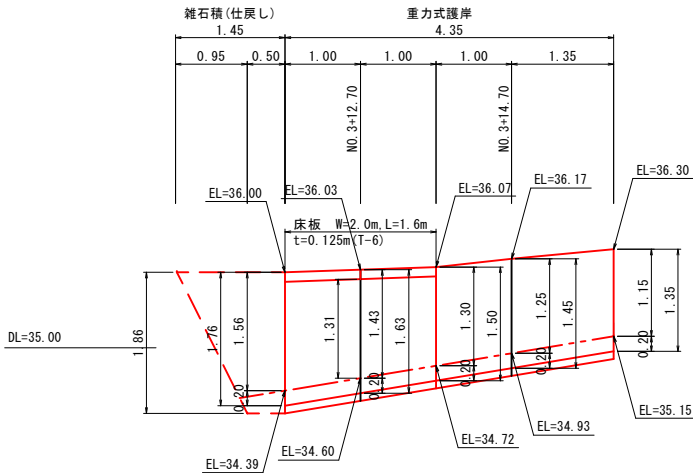
数 量 表

種 別	規 格	一般式	単位	10m当り 数 量
コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N}/\text{mm}^2$	$1/2 \times (0.300+B) \times H \times 10.00$	m^3	
型枠		$(1.011+1.020) \times H \times 10.00$	m^2	
基礎材 (均しコン)	t=100mm	$(B+0.200) \times 0.100 \times 10.00$	m^3	
同型枠		$0.10 \times 2 \times 10.00$	m^2	2.000

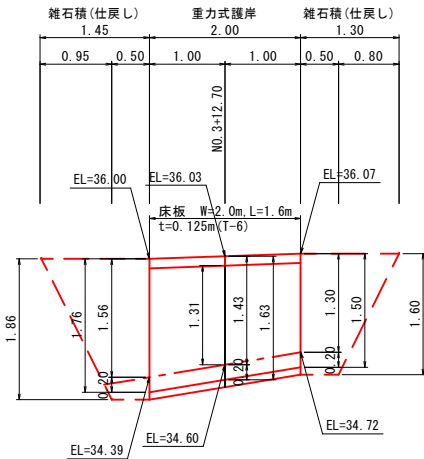
護岸展開図

S=1:50

(左岸)

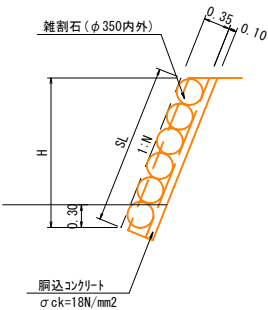


(右岸)



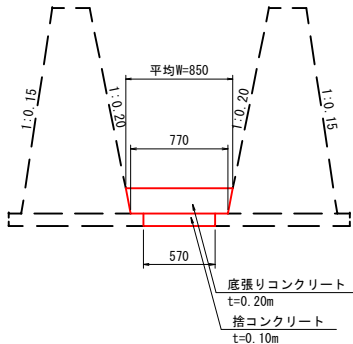
雑石積 (仕戻し)

S=1:50



底張り工

S=1:30



数 量 表

種 別	規 格	一般式	単位	10m当り 数 量
コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N}/\text{mm}^2$	$1/2 \times (0.85+0.77) \times 0.20 \times 10.00$	m^3	1.620
捨てコン	$\sigma_{ck}=18\text{N}/\text{mm}^2$	$0.57 \times 0.10 \times 10.00$	m^3	0.570

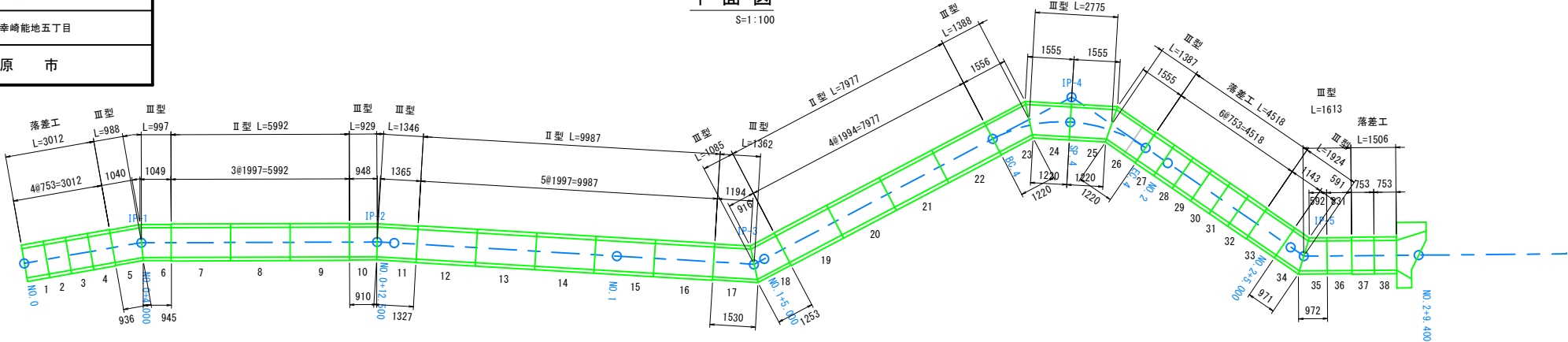
図面番号	6 / 6	縮 尺	図 示
工 種	河川改良工事		
種 別	構 造 図	番 号	2 / 2
路 線 名	本能地川支川		
工事箇所	三原市幸崎能地五丁目		
三 原 市			

大型フリューム参考割付図

※この割付は施工の延びを3mm見込んでいます。

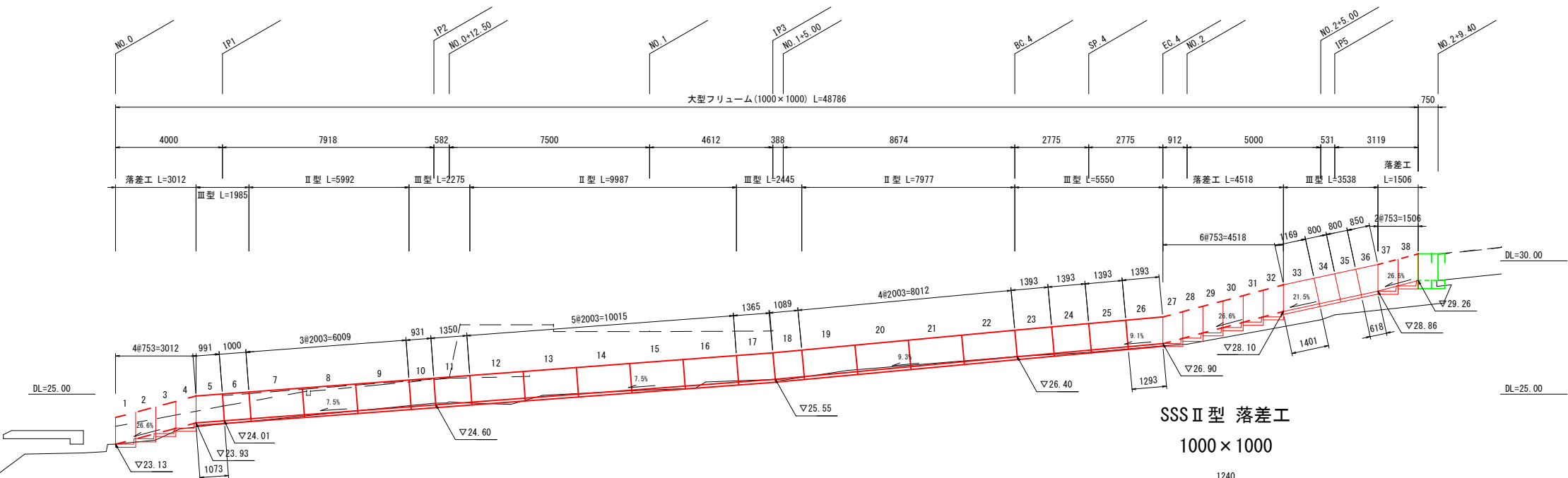
平面図

S=1:100



縦断図

S=1:100



数 量 表

名 称	規 格	番 号	数 量	備 考
SSS II 型 (S) 1000×1000	L=2000	7-9, 12-16, 19-22	12	標準
SSS II 型 落差工 1000×1000	L=750	1-4, 27-32, 37, 38	12	標準
SSS III 型 (S) 1000×1000	Y=1081/977	5	1	両斜切
	L=945/1049	6	1	斜切
	L=947/909	10	1	斜切
	L=1328/1366	11	1	斜切
	L=1194/1530	17	1	斜切
	L=1255/918	18	1	斜切
	L=1558/1222	23	1	斜切
	L=1223/1558	24	1	斜切
	L=1558/1223	25	1	斜切
	Y=1173/1508	26	1	両斜切
	H=1166/1398	33	1	縦斜切
	L=607/987	34	1	斜切
	L=987/607	35	1	斜切
	H=847/615	36	1	縦斜切
合 計			38	

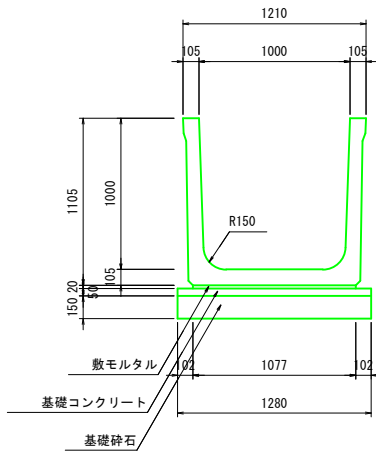
標準断面図

S=1:25

※SSS II 型 (S) と SSS III 型 (S) との切り替わり等、若干内空がずれる箇所はモルタルで据り付けを行ってください。

SSS III 型 (S)

1000×1000

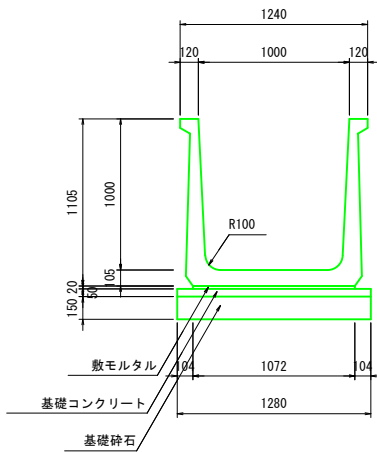


材 料 表

名 称	規 格	単 位	数 量
敷きモルタル	1 : 3	m3	0.215
基礎コンクリート	σ ck=18N/mm2	m3	0.640
同上型枠	均し基礎型枠	m2	1.000
基礎砕石	RC-40	m2	12.800

SSS II 型 (S)

1000×1000

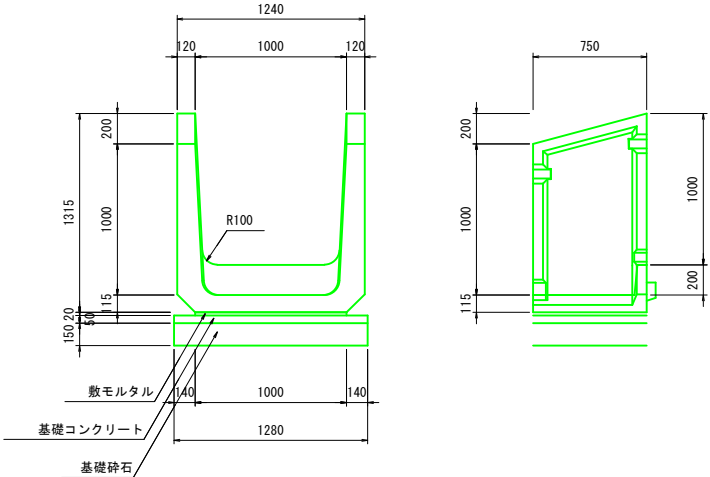


材 料 表

名 称	規 格	単 位	数 量
敷きモルタル	1 : 3	m3	0.214
基礎コンクリート	σ ck=18N/mm2	m3	0.640
同上型枠	均し基礎型枠	m2	1.000
基礎砕石	RC-40	m2	12.800

SSS II 型 落差工

1000×1000



材 料 表

名 称	規 格	単 位	数 量
敷きモルタル	1 : 3	m3	0.200
基礎コンクリート	σ ck=18N/mm2	m3	0.640
同上型枠	均し基礎型枠	m2	1.000
基礎砕石	RC-40	m2	12.800

参 考 資 料

— 普通河川本能地川支川河川改良工事 —

総括情報表

頁0 -0001

変更回数 適用単価地区 単価適用日	0 59 三原市 00-07.09.01(0)		凡例 Co …コンクリート As …アスファルト DT …ダンプトラック BH …バックホウ CC …クローラクレーン TC …トラッククレーン RTC…ラフテレーンクレーン
諸経費体系	1 公共(一般)		
	当世代	前世代	
工種 施工地域・工事場所区分 復興補正区分 週休補正区分 現場事務所等の貸与区分 I C T補正区分 冬期補正係数 緊急工事区分 前払金支出割合区分 契約保証区分	01 河川工事 00 補正なし 00 補正なし 09 閉所型・月単位 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 通常工事 0 % 00 補正無し 01 金銭的保証(0.04%)		
建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として、労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額，労務管理費，安全訓練等に要する費用等）が必要であり，本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。			

本工事費 内訳表

頁0 -0002

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					X1000
築堤・護岸					Y1E01 レベル1
河川土工	1	式			Y1E0101 レベル2
掘削工	1	式			Y1E010101 レベル3
掘削	1	式			Y1E01010101 レベル4
掘削 土砂 上記以外(小規模) 標準以外	3	m3			SPK25040001 00
盛土工	3	m3			単第0 -0001 表 Y1E010101 レベル3
盛土	1	式			Y1D01030404 レベル4
路体(築堤)盛土 施工幅員2.5m未満	40	m3			SPK25040004 00
	40	m3			単第0 -0002 表

本工事費 内訳表

頁0 -0003

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
土砂等運搬 小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離10.0km以下(7.5km超)	20	m3			SPK25040002 00 単第0 -0003 表
購入土	30	m3			F000000500 00
護岸工	1	式			Y1E0109 レベル2
作業土工	1	式			Y1E010901 レベル3
床掘り 【土砂】	60	m3			Y1E01090102 レベル4
床掘り 土砂 上記以外(小規模)	60	m3			SPK25040015 00 単第0 -0004 表
埋戻し 【発生土】	30	m3			Y1E01090103 レベル4
埋戻し 土砂 上記以外(小規模)	30	m3			SPK25040020 00 単第0 -0005 表
再生クラッシャラン 40～0mm	2	m3			T0247 00

本工事費 内訳表

頁0 -0004

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
護岸工					Y1E010903 レベル3
	1	式			
重力式護岸(右岸)					Y1E01090304レベル4
	1	式			
重力式護岸(右岸)					V000000900 00
	1	式			単第0 -0006 表
重力式護岸(左岸)					Y1E01090304レベル4
	1	式			
重力式護岸(左岸)					V000001000 00
	1	式			単第0 -0011 表
小口止コンクリート					Y1E01090304レベル4
	1	式			
小口止コンクリート					V000001100 00
	1	式			単第0 -0012 表
プレキャスト水路 【1000×1000】 SSS 型(S)	24	m			Y1E01090304レベル4
プレキャスト水路設置工 (1000×1000) SSS 型(S)L=2000	24	m			V000000300 00
	24	m			単第0 -0015 表

本工事費 内訳表

頁0 -0005

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
プレキャスト水路（材料） 大型フリューム（1000×1000）SSS 型(S) 材料費（敷モルタル含む）	24	m			V000000600 00 単第0 -0019 表
落差工 【1000×1000】 SSS 型	9	m			Y1E01090304レベル4
落差工設置工 1000×1000 SSS 型 L=750	9	m			V000000400 00 単第0 -0020 表
落差工（材料） 落差工（1000×1000）SSS 型 材料費（敷モルタル含む）	9	m			V000000700 00 単第0 -0022 表
プレキャスト水路 【1000×1000】 SSS 型(S)	1	式			Y1E01090304レベル4
プレキャスト水路設置工 1000×1000 SSS 型(S)	1	式			V000000500 00 単第0 -0023 表
プレキャスト水路（材料） 大型フリューム（1000×1000）SSS 型(S) 材料費（敷モルタル含む）	1	式			V000000800 00 単第0 -0027 表
帯工	1	式			Y1E01090305レベル4
帯工	1	式			V000001200 00 単第0 -0028 表

本工事費 内訳表

頁0 -0006

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
底張り工	1	式			Y1E01090305 レベル4
底張り工	1	式			V000001300 00 単第0 -0030 表
石積工	1	式			Y1E01090305 レベル4
石積工	1	式			V000001400 00 単第0 -0032 表
付帯工	1	式			Y1I010607 レベル3
コンクリート舗装工	1	式			Y49001402F レベル4
舗装工	1	式			V000001500 00 単第0 -0034 表
床版工 SS-125-1.6m T-6 B=1.0	2	m			Y49001402F レベル4
床版工	2	m			V000001600 00 単第0 -0037 表

本工事費 内訳表

頁0 -0007

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
仮設工					Y1E0115 レベル2
	1	式			
工事用道路工					Y1E011501 レベル3
	1	式			
工事用道路盛土					Y1E01150101 レベル4
	130	m3			
路体(築堤)盛土 施工幅員4.0m以上 施工数量20,000m3未満 障害無し					SPK25040004 00
	130	m3			単第0 -0039 表
敷砂利 再生クラッシャーラン (RC-40)					S0283 00
	20	m3			単第0 -0040 表
購入土					Y1D03100102 レベル4
	170	m2			
土砂等運搬 小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む) D1D区間無し 距離10.0km以下(7.5km超)					SPK25040002 00
	140	m3			単第0 -0003 表
購入土					F000000500 00
	170	m3			
工事用道路工撤去					Y1A011501 レベル3
	1	式			

本工事費 内訳表

頁0 -0008

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
掘削 【土砂】	140	m3			Y1A01010101レベル4
掘削 土砂 上記以外(小規模) 標準以外	140	m3			SPK25040001 00 単第0 -0001 表
土砂等運搬 【土砂】	140	m3			Y1A01010802レベル4
土砂等運搬 小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む) D1D区間無し 距離13.0km以下(10.0km超)	140	m3			SPK25040002 00 単第0 -0042 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
受入費 土砂	140	m3			F000000100 00
水替工	1	式			Y1E011506 レベル3
架樋工 シングル呼び径300mm	50	m			Y1E01150601レベル4
暗渠排水管 据付・撤去 波状管 200～400mm シングル 合成樹脂排水材 呼び径300mm	50	m			SPK25040093 00 単第0 -0043 表

本工事費 内訳表

頁0 -0009

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
交通管理工					Y1E011521 レベル3
	1	式			
交通誘導警備員					Y1E01152101レベル4
	4	人			
交通誘導警備員B					R0369 00
	4	人			
* * 直接工事費 * *					
#0020計=支給品等(材料),無償貸付					
共通仮設費率分					Z0019
計算情報..... 対象額..... 率.....					
* * 共通仮設費計 * *					
* * 純工事費 * *					
現場管理費					
計算情報..... 対象額..... 率.....					

本工事費 内訳表

頁0 -0010

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
* * 工事原価 * *					
一般管理費率分 計算情報..... 対象額..... 率.....					前払補正率...
契約保証費 計算情報..... 対象額..... 率.....					当初請対額 当初対象額
一般管理費計					
* * 工事価格 * *					
* * 消費税相当額 * * 計算情報..... 対象額..... 率.....					
* * 工事費計 * *					
* * 契約保証費計 * *					

施工単価表

掘削
土砂 上記以外(小規模)
機械構成比: 20.13% 労務構成比: 71.97% 標準以外
SPK25040001
材料構成比: 7.90% 市場単価構成比: 0.00% 単第0 -0001 表
1
標準単価: 2,678.70000 m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
小型バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.13/平積0.10m3	20.13%		小型バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.13/平積0.10m3		MTPC00077 MTPT00077
運転手(特殊)	71.97%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	7.90%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 E=8 土砂 標準以外			B=5 上記以外(小規模)		

施工単価表

路体(築堤)盛土
施工幅員2.5m未満
機械構成比:

SPK25040004

単第0 -0002 表

1
標準単価: m3 当り
6,722.70000

0.66% 労務構成比: 99.11% 材料構成比: 0.23% 市場単価構成比: 0.00%

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>振動ローラ(ハンドガイド式) 質量0.8~1.1t	0.66%		振動ローラ(舗装用) [ハンドガイド式] 質量0.8~1.1t		KTPC00008 KTPT00008
普通作業員	90.70%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	8.41%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.23%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 施工幅員2.5m未満					

施工単価表

頁0 -0013

土砂等運搬
小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む)
機械構成比: 26.52% 労務構成比: 61.90% 材料構成比: 11.58% 市場単価構成比: 0.00%

SPK25040002
DID区間無し 距離10.0km以下(7.5km超)

単第0 -0003 表
1
標準単価: 3,050.40000
m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	26.52%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00017T1 MTPT00017T1
運転手(一般)	61.90%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	11.58%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 小規模 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) F=39 距離10.0km以下(7.5km超)			B=5 バックホウ山積0.28m3(平積0.2m3) D=1 DID区間無し		

施工単価表

床掘り
土砂 上記以外(小規模)
機械構成比: 18.73% 労務構成比: 74.16% 材料構成比: 7.11% 市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0004 表

1
標準単価: m3 当り
2,247.40000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックハウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3	18.73%		バックハウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00083 MTPT00083
運転手(特殊)	40.26%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	33.90%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	7.11%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 E=1 -(全ての費用)			B=5 上記以外(小規模)		

施工単価表

埋戻し
土砂

SPK25040020
上記以外(小規模)

単第0 -0005 表

1
標準単価:

m3 当り
4,063.80000

機械構成比: 8.87%

労務構成比: 87.15%

材料構成比: 3.98%

市場単価構成比: 0.00%

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3	8.27%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00083 MTPT00083
タンパ及びランマ ランマ 質量60～80kg	0.60%		タンパ及びランマ ランマ 質量60～80kg		MTPC00048 MTPT00048
普通作業員	50.03%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	19.35%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	17.77%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	3.14%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	0.84%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001
A=5 D=1 上記以外(小規模) -(全ての費用)			B=1 土砂		

施工単価表

頁0 -0016

埋戻し

土砂

機械構成比: 8.87%

勞務構成比: 87.15%

上記以外(小規模)

材料構成比: 3.98%

市場単価構成比: 0.00%

單第0 -0005 表

1
標準単価：

m3 当り
4,063.80000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0017

重力式護岸(右岸)

V000000900

單第0 -0006 表

1 式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0018

コンクリート

SPK25040157

単第0 -0007 表

無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB

バックホウ(クレーン機能付)打設

1

m3 当り

機械構成比: 3.50%

労務構成比:

34.96%

材料構成比: 61.54%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

36,531.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1~3,2011,2014	3.31%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	10.07%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	9.38%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	7.04%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	6.40%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	59.80%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	1.65%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0019

コンクリート

SPK25040157

单第0 -0007 表

無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB

バックホウ(クレーン機能付)打設

1

m3 当り

機械構成比: 3.50%

勞務構成比：

34.96%

材料構成比: 61.54%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

36,531.00000

[illegible]

施工単価表

型枠
一般型枠
機械構成比: 0.00%

SPK25040159
鉄筋・無筋構造物
労務構成比: 100.00%

材料構成比: 0.00%

市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0008 表

1
標準単価: 10,100.00000

m2 当り

代表機労材規格(積算地区)		構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)		単価(東京地区)	備考
型わく工		46.66%		型わく工			RTPC00010 RTPT00010
普通作業員		25.14%		普通作業員			RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役		9.51%		土木一般世話役			RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)				その他(労務)			ER009
積算単価				積算単価			EP001
A=1 C=1	一般型枠 -(全ての費用)			B=1	鉄筋・無筋構造物		

施工単価表

頁0 -0021

均しコンクリート

SPK25040157

単第0 -0009 表

無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB

バックホウ(クレーン機能付)打設

1

m3 当り

機械構成比: 3.50%

労務構成比:

34.96%

材料構成比:

61.54%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

36,531.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1~3,2011,2014	3.31%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	10.07%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	9.38%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	7.04%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	6.40%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	59.80%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	1.65%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0022

均しコンクリート

SPK25040157

單第0 -0009 表

無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB

バックホウ(クレーン機能付)打設

1

m3 当り

機械構成比:	3.50%	労務構成比:	34.96%	材料構成比:	61.54%	市場単価構成比:	0.00%
--------	-------	--------	--------	--------	--------	----------	-------

標準単価： 36,531.00000

[illegible]

施工単価表

型枠（均しコン）

一般型枠

機械構成比：0.00%

SPK25040159

均しコンクリート

労務構成比：100.00%

材料構成比：0.00%

市場単価構成比：0.00%

単第0 -0010 表

1

標準単価：

m2

当り

5,104.70000

代表機労材規格(積算地区)		構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)		単価(東京地区)	備考
型わく工		58.78%		型わく工			RTPC00010 RTPT00010
普通作業員		19.90%		普通作業員			RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役		6.07%		土木一般世話役			RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)				その他(労務)			ER009
積算単価				積算単価			EP001
A=1 C=1	一般型枠 -(全ての費用)			B=5	均しコンクリート		

施工単価表

頁0 -0024

重力式護岸(左岸)

V000001000

單第0 -0011 表

1 式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0025

小口止コンクリート

V000001100

單第0 -0012 表

1 式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0026

コンクリート

SPK25040157

単第0 -0013 表

小型構造物 18-8-40BB

人力打設

1

m3 当り

機械構成比: 0.00%

労務構成比: 41.15%

材料構成比: 58.85%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

36,756.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	22.25%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	9.19%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	7.69%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	58.85%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
積算単価			積算単価		E9999
A=2 小型構造物 C=2 18-8-40BB H=2 現場内小運搬無し K=1 -(全ての費用)			B=3 人力打設 F=2 一般養生 J=1 -		

施工単価表

型枠
一般型枠
機械構成比: 0.00%

SPK25040159

単第0 -0014 表

小型構造物
労務構成比: 100.00%

材料構成比: 0.00%

市場単価構成比: 0.00%

1
標準単価: 9,147.60000

m2 当り
9,147.60000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
型わく工	44.28%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	30.82%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	11.86%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1 一般型枠 C=1 -(全ての費用)			B=2 小型構造物		

施工単価表

頁0 -0028

プレキャスト水路設置工
(1000×1000)

V000000300

單第0 -0015 表

SSS 型(S)L=2000

10 m 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0029

U型側溝
材料別途 L=2000mm/本

SDT00013

單第0 -0016 表

1 m 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0030

コンクリート

SPK25040157

単第0 -0017 表

無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB

人力打設

1

m3 当り

機械構成比: 0.00% 労務構成比: 28.68% 材料構成比: 71.32% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 30,615.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	12.85%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	7.30%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	6.58%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	71.32%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
積算単価			積算単価		E9999
A=1 無筋・鉄筋構造物 C=2 18-8-40BB H=2 現場内小運搬無し K=1 -(全ての費用)			B=3 人力打設 F=2 一般養生 J=1 -		

施工単価表

型枠
一般型枠
機械構成比: 0.00%

SPK25040159
均しコンクリート

単第0 -0018 表

1
標準単価:

m2 当り
5,104.70000

労務構成比: 100.00%

材料構成比: 0.00%

市場単価構成比: 0.00%

代表機労材規格(積算地区)		構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)		単価(東京地区)	備考
型わく工		58.78%		型わく工			RTPC00010 RTPT00010
普通作業員		19.90%		普通作業員			RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役		6.07%		土木一般世話役			RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)				その他(労務)			ER009
積算単価				積算単価			EP001
A=1 C=1	一般型枠 -(全ての費用)			B=5	均しコンクリート		

施工単価表

頁0 -0032

プレキャスト水路（材料）

V000000600

單第0 -0019 表

大型フリューム (1000 × 1000) SSS 型(S)

材料費（敷モルタル含む）

10

m

当日

[illegible]

施工単価表

頁0 -0033

落差工設置工

$$\underline{1000 \times 1000}$$

SSS 型

型主

V0000000400

L=750

單第0 -0020 表

10

m

当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0034

U型側溝
材料別途 L=1000mm/本

SDT00013

單第0 -0021 表

1 m 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0035

落差工（材料）

V000000700

單第0 -0022 表

落差工 (1000 × 1000) SSS 型

材料費（敷モルタル含む）

10

m

当日

[illegible]

施工単価表

頁0 -0036

プレキャスト水路設置工

V000000500

單第0 -0023 表

$$\underline{1000 \times 1000}$$

SSS 型(S)

1 式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0037

U型側溝 Bタイプ
材料別途 L=2000mm/本

SDT00013

單第0 -0024 表

1 m 当日

[illegible]

施工単価表

頁0 -0038

U型側溝 Cタイプ
材料別途 L=1000mm/本

SDT00013

單第0 -0025 表

1 m 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0039

U型側溝 Dタイプ
材料別途 L=2000mm/本

SDT00013

單第0 -0026 表

1 m 当日

[illegible]

施工単価表

頁0 -0040

プレキャスト水路（材料）
大型フリューム（1000×1000）SSS 型(S)

V000000800
材料費（敷モルタル含む）

単第0 -0027 表

1 式 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
SSS 型 1000*1000 L=1081/977 (S)	1	個			
SSS 型 1000*1000 L=945/1049 (S)	1	個			
SSS 型 1000*1000 L=947/909 (S)	1	個			
SSS 型 1000*1000 L=1328/1366 (S)	1	個			
SSS 型 1000*1000 L=1194/1530 (S)	1	個			
SSS 型 1000*1000 L=1255/918 (S)	1	個			
SSS 型 1000*1000 L=1558/1222 (S)	1	個			
SSS 型 1000*1000 L=1223/1558 (S)	1	個			
SSS 型 1000*1000 L=1558/1223 (S)	1	個			
SSS 型 1000*1000 L=1173/1508 (S)	1	個			
SSS 型 1000*1000 L=1166/1398 (S)	1	個			
SSS 型 1000*1000 L=607/987 (S)	1	個			

施工単価表

頁0 -0041

プレキャスト水路（材料）

V000000800

單第0 -0027 表

大型フリューム (1000 × 1000) SSS 型(S)

材料費（敷モルタル含む）

式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0042

帶工

V000001200

單第0 -0028 表

1 式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0043

基礎碎石

SPK25040034

単第0 -0029 表

碎石の厚さ12.5cmを超え17.5cm以下

RC-40

1

m2 当り

機械構成比: 5.04% 労務構成比:

74.10%

材料構成比: 20.86%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,335.60000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1~3,2011,2014	5.01%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	35.62%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	15.04%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	13.95%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	8.98%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシャーラン 40~0mm	16.17%		再生クラッシャーラン RC-40		TTPC00008 TTPT00008
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	4.66%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0044

基礎碎石

SPK25040034

單第0 -0029 表

碎石の厚さ12.5cmを超え17.5cm以下

RC-40

機械構成比: 5.04% 労務構成比: 74.10%

材料構成比: 20.86%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：¹

m2 当り
1,335.60000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0045

底張り工

V000001300

單第0 -0030 表

1 式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0046

均しコンクリート
無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB
機械構成比: 0.00% 労務構成比: 28.68% 材料構成比: 71.32% 市場単価構成比: 0.00%

SPK25040157

単第0 -0031 表

1
標準単価: m3 当り
30,615.00000

代表機労材規格(積算地区)		構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)		単価(東京地区)	備考
普通作業員		12.85%		普通作業員			RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員		7.30%		特殊作業員			RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役		6.58%		土木一般世話役			RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)				その他(労務)			ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)		71.32%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%			TTPCD0010 TTPT00343
積算単価				積算単価			E9999
A=1 C=2 H=2 K=1	無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB 現場内小運搬無し -(全ての費用)			B=3 F=2 J=1	人力打設 一般養生 -		

施工単価表

頁0 -0047

石積工

V000001400

單第0 -0032 表

1 式 当り

式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0048

石張(複合)

SPK25040063

単第0 -0033 表

練石 玉石控30cm以上40cm以下

18-8-40BB 裏込材無し

1 m2 当り

機械構成比: 8.33%

労務構成比: 57.14%

材料構成比: 34.53%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

15,108.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックハウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1~3,2011,2014	8.33%		バックハウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
普通作業員	21.23%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	17.12%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
石工	10.39%		石工		RTPC00017 RTPT00017
土木一般世話役	4.10%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	28.81%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPCD0010 TTPT00003
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	5.72%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		E9999

施工単価表

頁0 -0049

石張(複合)

SPK25040063

單第0 -0033 表

練石 玉石控30cm以上40cm以下

18-8-40BB 裏込材無し

1

m2 当り

機械構成比: 8.33%

8.33%

勞務構成比：

57.14%

材料構成比: 34.53%

34.53%

市場単価構成比: 0.00%

0.00%

標準単価：

15,108.00000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0050

鋪装工

V000001500

單第0 -0034 表

1 式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0051

舗装工（コンクリート）t=10cm

SPK25040157

単第0 -0035 表

無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB

バックホウ(クレーン機能付)打設

1

m3 当り

機械構成比: 3.50% 労務構成比:

34.96%

材料構成比: 61.54%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

36,531.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1～3,2011,2014	3.31%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	10.07%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	9.38%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	7.04%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	6.40%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	59.80%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	1.65%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0052

舗装工（コンクリート） $t=10\text{cm}$

SPK25040157

單第0 -0035 表

無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB

バックホウ(クレーン機能付)打設

1

m3 当り

機械構成比: 3.50% 勞務構成比:

34.96%

材料構成比: 61.54%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

36,531.00000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0053

下層路盤(歩道部)

SPK25040236

単第0 -0036 表

全仕上り厚15mm 1層施工

RC-40

1

m2 当り

機械構成比: 5.00%

労務構成比:

75.15%

材料構成比:

19.85%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

857.31000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
小型バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・超低騒音型・排3 山積0.09/平積0.07m3	2.99%		小型バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・超低騒音型・排3 山積0.09/平積0.07m3		MTPC00169 MTPT00169
<賃>振動ローラ(搭乗・コンバインド式) 質量3～4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	1.78%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3～4t		KTPC00009 KTPT00009
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	27.03%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	15.84%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	15.70%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	13.01%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシャーラン 40～0mm	17.77%		再生クラッシャーラン RC-40 [標準数量]全仕上り厚100mm		TTPC00008 TTPT00352

施工単価表

下層路盤(歩道部)

全仕上り厚15mm 1層施工

機械構成比: 5.00%

労務構成比: 75.15%

材料構成比: 19.85%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価: 857.31000

RC-40

SPK25040236

単第0 -0036 表

1

m2

当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
軽油 パトロール給油, 2 ~ 4KL積載車給油	1.99%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=15 D=1 全仕上り厚(mm) -(全ての費用)			B=4 RC-40		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):15.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0055

床版工

V000001600

單第0 -0037 表

10 m 当日

[illegible]

施工単価表

頁0 -0056

床版設置
材料別途 L=1000mm/本

SDT00013

單第0 -0038 表

1 m 当日

[illegible]

施工単価表

頁0 -0057

路体(築堤)盛土

施工幅員4.0m以上

機械構成比: 17.31%

労務構成比:

SPK25040004

施工数量20,000m3未満 障害無し

67.71%

材料構成比: 14.98%

単第0 -0039 表

1
標準単価:

m3 当り
240.29000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>ブルドーザ 湿地,7t級 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	10.87%		<賃>ブルドーザ 湿地,7t級 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音		KTPC00036 KTPT00036
<賃>振動ローラ(土木用フラットSドラム型) 質量11~12t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	6.44%		振動ローラ(土工用) [フラット・シングルドラム型] 質量11~12t		KTPC00058 KTPT00058
運転手(特殊)	46.57%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	21.14%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	14.98%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3 施工幅員4.0m以上 C=1 障害無し			B=1 施工数量20,000m3未満		

施工単価表

頁0 -0058

敷砂利

S0283

單第0 -0040 表

再生クラッシャーラン (RC-40)

10

m3

当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0059

機-1_バックホウ運転

S9006

單第0 -0041 表

クローラ[標準]山積0.8m³ (平積0.6m³)

排出ガス対策型3次基準

時間 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0060

土砂等運搬
小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む)
機械構成比: 26.52% 労務構成比: 61.90% 材料構成比: 11.58% 市場単価構成比: 0.00%

SPK25040002
DID区間無し 距離13.0km以下(10.0km超)

単第0 -0042 表
1
標準単価: 3,431.70000
m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	26.52%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00017T1 MTPT00017T1
運転手(一般)	61.90%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	11.58%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 小規模 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) F=45 距離13.0km以下(10.0km超)			B=5 バックホウ山積0.28m3(平積0.2m3) D=1 DID区間無し		

施工単価表

頁0 -0061

暗渠排水管

SPK25040093

単第0 -0043 表

据付・撤去 波状管 200～400mm

シングル 合成樹脂排水材 呼び径300mm

1 m 当り

機械構成比: 0.00%

労務構成比: 12.69%

材料構成比: 87.31%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

4,766.30000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	8.79%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	3.90%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
合成樹脂排水材(高密度ポリエチレン管) <シングル構造>内面波状管(有孔・無孔) 呼び径300mm	87.31%		暗渠排水管 波状管 呼び径300mm 高密度ポリエチレン管(シングル構造)		TTPC00191 TTPT00191
積算単価			積算単価		E9999
A=3 据付・撤去 C=2 200～400mm F=2 継手材料費不要 H=0 現場の状況による材料損料率の率乗算			B=3 波状管 D=41 シングル 合成樹脂排水材 呼び径300mm G=3 期間3～6ヶ月未満(損料率0.3) I=1 -(全ての費用)		
【管材料単価】					
管材料単価(円) * (材料損料率 + (材料損料率 * 現場状況による材料損料率の率乗算))					

土量配分表

	掘削工種	地山数量
掘削	土砂	3.1

	床掘区分	地山数量
床掘	土砂	60.2

	項 目	地山数量
不用土		

	変化率による換算	換算土量
流用計画	49.6 × 0.90 =	44.6
	32.8 × 0.90 =	29.5
捨土計画		

	盛土工種	盛土数量	盛土工種	盛土数量
盛土	盛土	44.6		
盛土量 合計			44.6	

	埋戻し区分	埋戻し数量	埋戻し区分	埋戻し数量
埋戻し			D	29.5
埋戻し 合計			29.5	

3.1 - 49.6 - 32.8 + 60.2

	項 目	地山数量
残土処分	土砂	-19.1

土 工

数 量 集 計 表

名 称 及 び 測 点	切土	盛土	作業土工					
	掘削 C	旧河川断面	床掘	埋戻し	基面整正	埋戻砕石		
	土砂			D				
単 位	m ³	m ³	m ³	m ³	m ²	m ³		
本 線	3.1	44.6						
作業土工			60.2	29.5	73.2	2.4		
復旧工								
	3.1	44.6	60.2	29.5	73.2	2.4		

± I

数量計算書

[illegible]

排水構造物工

数量集計表

名 称 及 び 測 点	延長/箇所	大型フリューム 1000×1000					小口止コンクリート		
		プレキャスト	敷モルタル	基礎コンクリート	基礎コン型枠	基礎砕石	コンクリート	型枠	
			1:3	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$		RC-40			
単 位	m/箇所	m	m ³	m ³	m ²	m ²	m ³	m ²	
SSSⅡ型(S)		24.0	0.5	1.5	2.4	30.7			
SSSⅡ型 落差工		9.0	0.2	0.6	0.9	11.6			
SSSⅢ型(S)		15.8	0.3	1.0	1.6	20.2			
小口止コンクリート							0.1	0.5	
合計		48.8	1.0	3.1	4.9	62.5	0.1	0.5	

排水構造物工

数量集計表

名 称 及 び 測 点	延長/箇所	重力式護岸		基礎材			底張り工		雑石積
		コンクリート	型枠	基礎碎石	基礎コン	同型枠	底張りコン	捨てコン	
		$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$		t=0.15m	t=0.10m		t=0.20m	t=0.10m	φ350内外
単 位	m/箇所	m ³	m ²	m ²	m ³	m ²	m ³	m ³	m ²
					(平面積×0.10)				
護岸(右岸)	2.0	1.9	6.6		0.2	0.4			3.3
護岸(左岸)	4.4	3.7	13.4		0.5	0.9			1.9
帯工	1.0	1.2	5.9	1.8					
共通							0.8	0.3	
合計		6.8	25.9	1.8	0.7	1.3	0.8	0.3	5.2

排水構造物工

数量集計表

名称及び測点	延長	作業土工							
		床掘	埋戻し	基面整正	埋戻碎石				
			D						
単位	m	m ³	m ³	m ²	m ³				
本線		60.2	29.5	73.2	2.4				
合計		60.2	29.5	73.2	2.4				

作 業 土 工

数 量 計 算 書

測 点	距 離	床掘 E(SE)			埋戻 (Fu)			摘 要
		断面	平均	立積	断面	平均	立積	
NO.0		0.7	-----	-----	0.2	-----	-----	
IP1	4.0	0.8	0.75	3.0	0.2	0.20	0.8	
NO.0+12.5	8.5	1.1	0.95	8.1	0.4	0.30	2.6	
NO.1	7.5	0.8	0.95	7.1	0.3	0.35	2.6	
NO.1+5	5.0	1.0	0.90	4.5	0.5	0.40	2.0	
BC4	8.7	0.9	0.95	8.2	0.4	0.45	3.9	
EC4	5.4	1.0	0.95	5.1	0.5	0.45	2.4	
NO.2+5	5.9	0.2	0.60	3.5	0.2	0.35	2.1	
NO.2+9.4	4.4	1.1	0.65	2.9	0.9	0.55	2.4	
	0.2	0.0	0.55	0.1	0.0	0.45	0.1	
		5.6	-----	-----	2.9	-----	-----	
NO.3+12.7	1.0	5.6	5.60	5.6	2.9	2.90	2.9	
		4.9	5.25		2.7	2.80		
NO.3+14.7	2.0	3.0	3.95	7.9	2.1	2.40	4.8	
	1.4	3.0	3.00	4.2	2.1	2.10	2.9	
合 計	54.0			60.2			29.5	

測 点	距 離	埋戻碎石 (FuG)						摘 要
		断面	平均	立積	断面	平均	立積	
EC4		0.0	-----	-----				
NO.2+5	5.9	0.1	0.05	0.3				
NO.2+9.4	4.4	0.8	0.45	2.0				
	0.2	0.0	0.40	0.1				
合 計	10.5			2.4				

数量計算書

Technical drawing of a U-shaped concrete structure, likely a manhole or drainage component, showing dimensions and construction details.

Dimensions:

- Overall width: 1240
- Top flange width (left): 120
- Top flange width (right): 120
- Inner width: 1000
- Overall height: 1105
- Inner height: 1000
- Bottom flange height: 105
- Bottom flange thickness: 50
- Bottom flange width (left): 150
- Bottom flange width (right): 20
- Radius of bottom corner: R100
- Base layer thickness: 104
- Base layer width (left): 104
- Base layer width (right): 104
- Base layer width (center): 1072
- Base layer width (total): 1280

Labels:

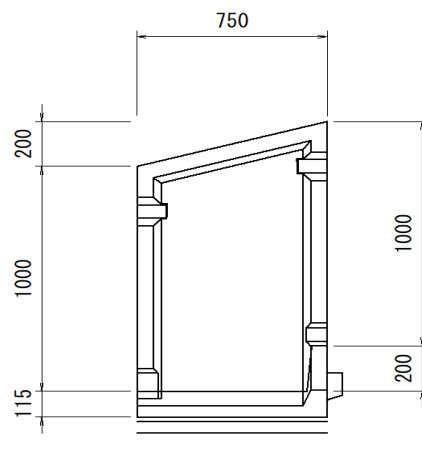
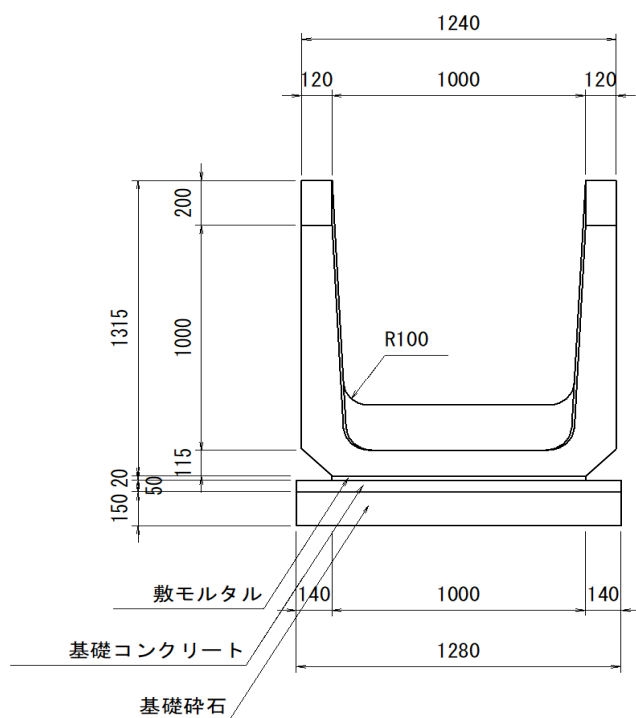
- 敷モルタル (Mortar)
- 基礎コンクリート (Foundation Concrete)
- 基礎砕石 (Foundation Gravel)

[illegible]

大型フリューム

数量計算書

SSS II 型 落差工 1000×1000

[illegible]

数量計算書

Technical drawing of a concrete foundation and wall cross-section. The drawing shows a U-shaped wall section with a base. Dimensions are provided in millimeters.

Dimensions:

- Total width of the base: 1280
- Width of the base on each side: 102
- Total height of the wall section: 1105
- Height of the main wall: 1000
- Height of the top flange: 105
- Inner radius of the U-shape: R150
- Thickness of the concrete base: 50
- Thickness of the mortar layer (敷モルタル): 105
- Thickness of the wall: 105

Labels:

- 敷モルタル (Mortar)
- 基礎コンクリート (Concrete Foundation)
- 基礎砕石 (Gravel Foundation)
- R150 (Radius)

[illegible]

数量計算書

右岸

測点	距離	コンクリート			型枠			基礎材			備考	
		断面	平均	立積	長さ	平均	面積	幅	平均	面積		
計算法		$\frac{1}{2} \times (0.30+B) \times H$			$(1.020+1.011) \times H$			$B+0.10+0.10$			B	H
		1.07	-----	-----	3.57	-----	-----	1.1	-----	-----	0.916	H=1.76
NO.3+12.7	1.00	0.95	1.010	1.0	3.31	3.440	3.4	1.1	1.10	1.1	0.871	H=1.63
	1.00	0.84	0.895	0.9	3.05	3.180	3.2	1.0	1.05	1.1	0.825	H=1.50
合計	2.0			1.9			6.6			2.2		
		平均H=		(6.6/(1.020+1.011))/2.0					=	1.62	m	
			1:0.15の斜率=1.011									
			1:0.20の斜率=1.020									

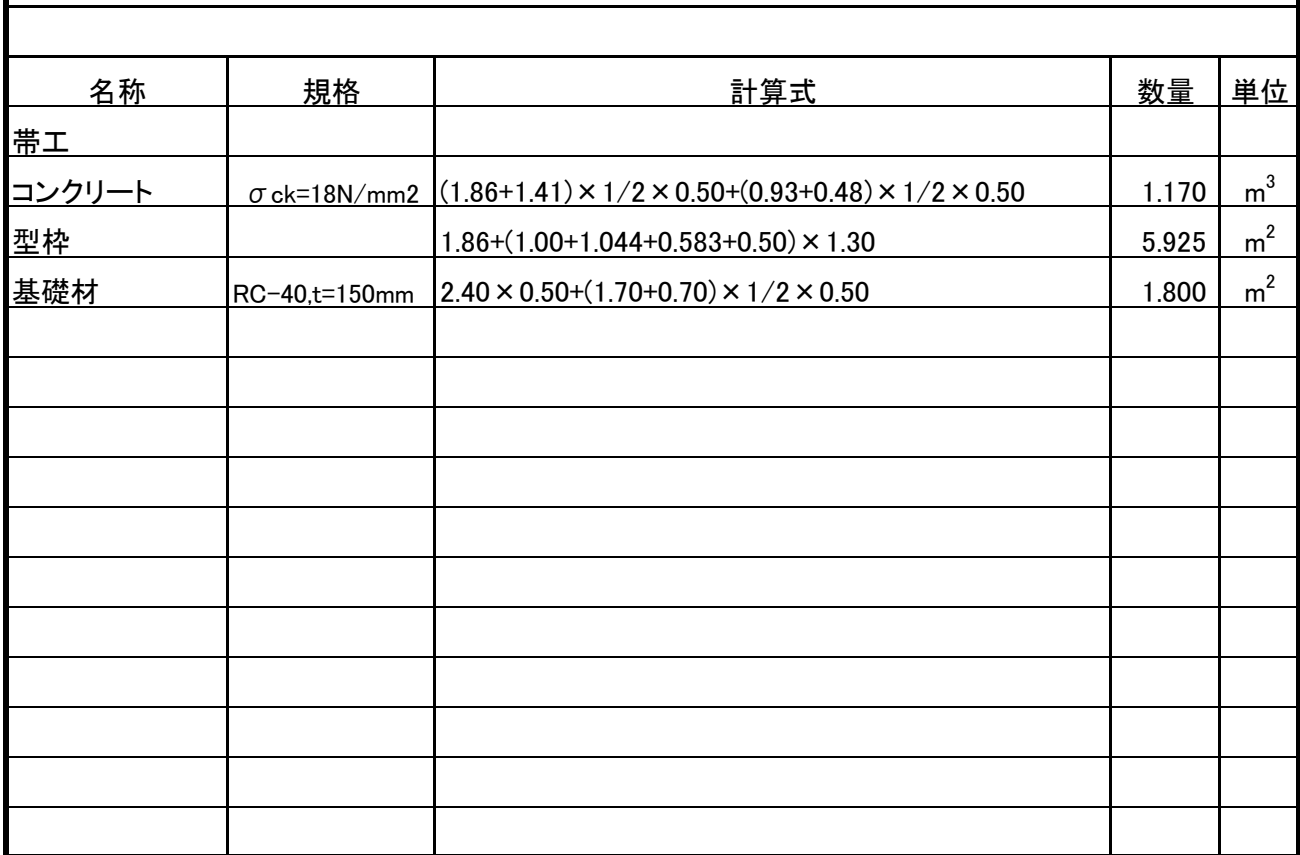
重力式護岸(SGW75)

数量計算書

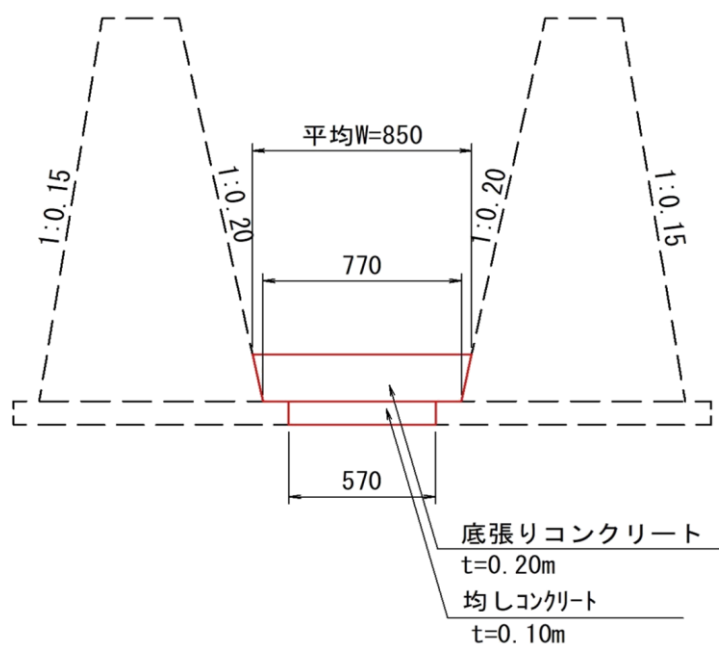
左岸

測 点	距 離	コンクリート			型 枠			基礎材			備 考	
		断面	平均	立積	長さ	平均	面積	幅	平均	面積		
計 算 式		$1/2 \times (0.30+B) \times H$			$(1.020+1.011) \times H$			$B+0.10+0.10$			B	H
		1.07	-----	-----	3.57	-----	-----	1.1	-----	-----	0.916	H=1.76
NO.3+12.7	1.00	0.95	1.010	1.0	3.31	3.440	3.4	1.1	1.10	1.1	0.871	H=1.63
	1.00	0.84	0.895	0.9	3.05	3.180	3.2	1.0	1.05	1.1	0.825	H=1.50
	1.00	0.80	0.820	0.8	2.94	2.995	3.0	1.0	1.00	1.0	0.808	H=1.45
	1.35	0.72	0.760	1.0	2.74	2.840	3.8	1.0	1.00	1.4	0.773	H=1.35
合 計	4.4			3.7			13.4			4.6		
		平均H=		(13.4/(1.020+1.011))/4.4					=	1.52	m	
			1:0.15の斜率=1.011									
			1:0.20の斜率=1.020									

数量計算書

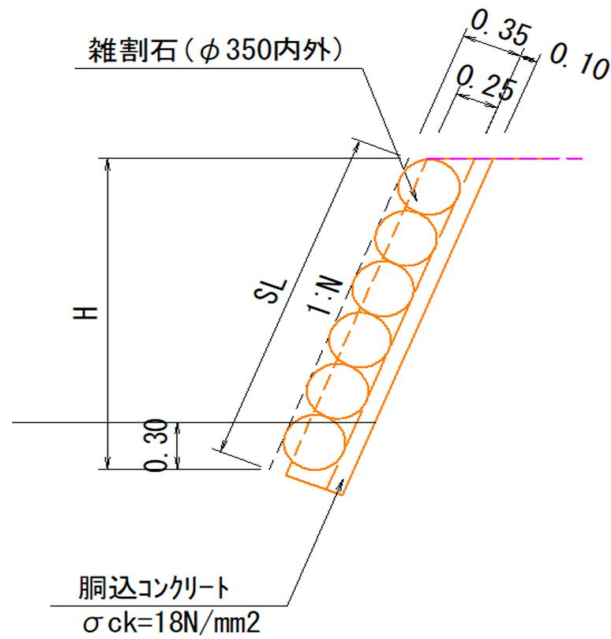


数量計算書

[illegible]

雑石積(仕戻し)

数量計算書



名称	規格	計算式	数量	単位
【左岸】				
(NO.3+10.25)		$1/2 \times (0.0 + 1.86) \times 0.95 \times 1.020$	0.90	m ²
		$1/2 \times (1.86 + 1.86) \times 0.50 \times 1.020$	0.95	m ²
		計	1.85	m ²
			0.0	
【右岸】				
(NO.3+10.25)		$1/2 \times (0.0 + 1.86) \times 0.95 \times 1.020$	0.90	m ²
		$1/2 \times (1.86 + 1.86) \times 0.50 \times 1.020$	0.95	m ²
(NO.3+13.70)		$1/2 \times (1.60 + 1.60) \times 0.50 \times 1.020$	0.82	m ²
		$1/2 \times (1.60 + 0.0) \times 0.80 \times 1.020$	0.65	m ²
		計	3.32	m ²
			0.0	
	0.0	0.0		

付 帯 工

数 量 集 計 表

名 称 及 び 測 点		Co舗装		簡易床板	工事用道路			
		Co	路盤	T-6	坂路盛土			
		t=10cm	t=15cm	W=1.0×L=1.6				
単 位	延長	m ²	m ²	式	m			
コンクリート舗装		3.7	3.7					
簡易床板				1.0				
工事用道路					56.0			
		3.7	3.7	1.0	56.0			

数量計算書



数量計算書

断面図

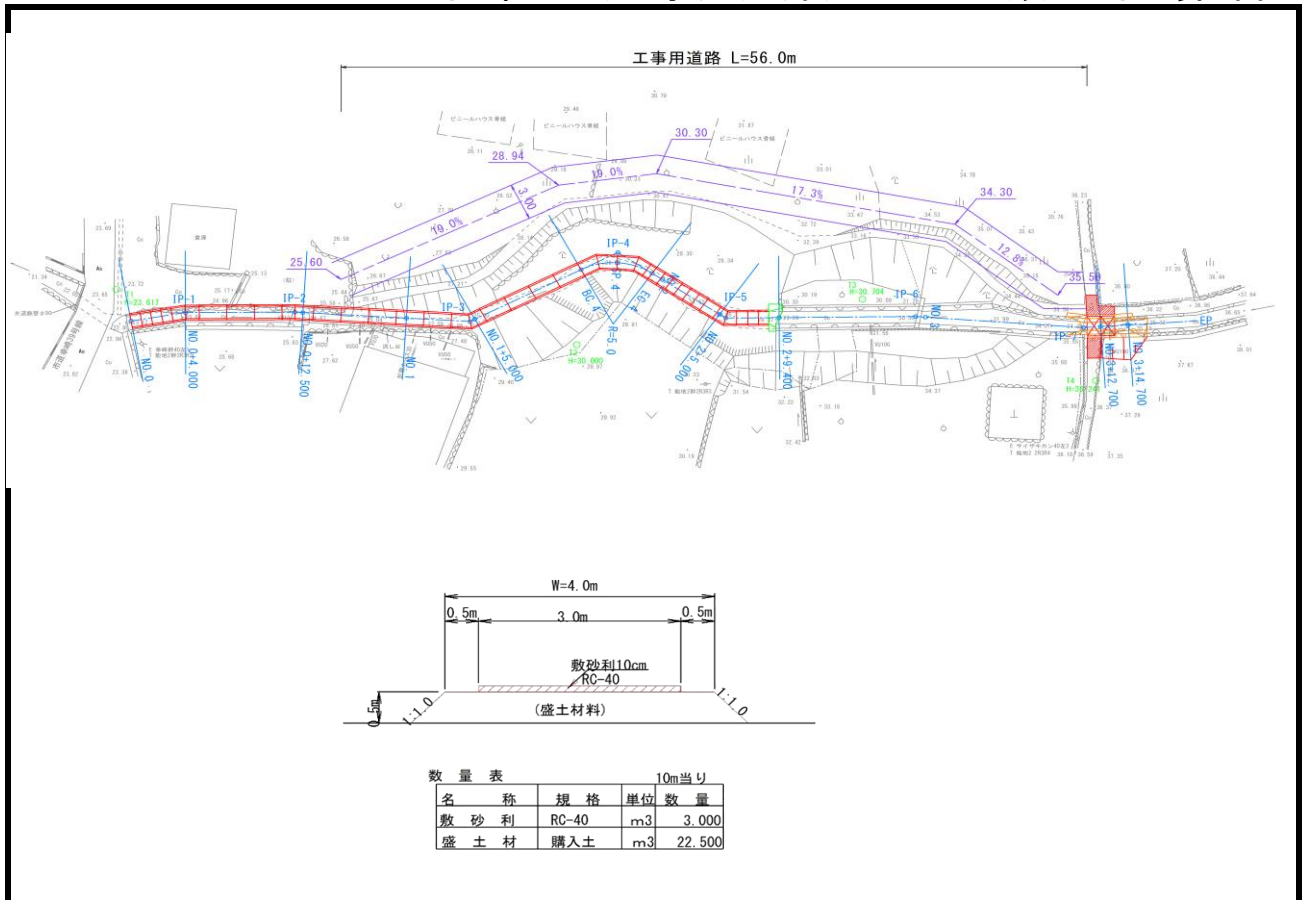


種 別	規 格	単位	数 量
簡易床版	SS-125-1.6m T-6 B=1.0	枚	2
エラストイト	t=20	m ²	0.540
支承材	t10-150×100 SBR	枚	16
アンカー筋	D13 L=250	本	2
アンカー穴保護	EPDM t15×15-300 片面粘着付	本	2
モルタル		m ³	0.003

[illegible]

付帯工（工事用道路）

数量計算書



名称	規格	計算式	10m当り	延長	数量	単位
工事用道路						
	坂路盛土	平面図より	---		56.0	m
設置工			56m当たり			
	盛土	$22.5 \times 56 / 10 =$	126.0		130.0	m ³
	運搬	$126 / 0.9 =$	140.0		140.0	m ³
	購入土	$140 \times 1.2 =$	168.0		170.0	m ³
	敷砂利	$3.0 \times 56 / 10 =$	16.8		20.0	m ³
撤去工						
	掘削	$126 + 16.8 =$	142.8		140.0	m ³
	運搬	$126 + 16.8 =$	142.8		140.0	m ³

位 置 図

34.336203,133.030155



この地図は、地理院地図を利用したものである。